



相生ペーロン祭 前夜祭花火大会 (ペーロン祭協賛会提供)



会 長 江見重人
幹 事 平田雅義
会報委員長 井出進

2023~2024年度国際ロータリーのテーマ

世界に希望を生み出そう

国際ロータリー会長 ゴードン R. マッキナリー

例会日/毎週水曜日 12:30~13:30

例会場/相生商工会議所 Tel.(0791)22-1234

事務局/相生市旭3-1-23 相生商工会議所内

Tel.(0791)23-0144 Fax(0791)22-2290

例 会 記 録

2024(R6)年3月6日

会報委員 松浦哲哉

プログラム3月13日(水)

「世界のマエストロ小澤征爾」

(阿賀会員)

次週プログラム3月27日(水)

「令和6年度税制改正について」

(高谷会員)

◆点 鐘 (江見会長)

◆ソング “君が代” “四つのテスト”

◆出席報告 (大川例会運営委員長)

会員数	出席数	事前 メイクアップ	出席免除
27	25	1	1
本日出席率	事後 メイクアップ	2/21 欠席数	2/21 出席率
100%	0	0	100%

事前：大西賢会員 (第2680地区大会)

事後：今井会員 (龍野RC)

◆2023-24年度 地区表彰の伝達 (江見会長)

ロータリー在籍 50年 今井会員

100%連続出席 50年 今井会員

100%連続出席 45年 水本会員

100%連続出席 30年 田口晴会員

100%連続出席 25年 栗尾会員

◆会長の時間 (江見会長)

皆さんこんにちは。

3月3日(日)の地区大会には、多数の方々に参加いただきありがとうございました。長時間

お疲れ様でした。また、前日の3月2日(土)に「相生ロータリークラブカップ ボッチャ大会」が相生市民体育館で開催されました。相生市教育委員会とタイアップし協賛しました。選手、関係者は約200名となり盛大に挙行されました。ボッチャは子供から高齢者、また身障者も競技に参加できカーリングに似ているスポーツで頭脳も使いながら楽しめます。(詳細は下田委員長の報告書を参照)冠に相生ロータリークラブが明記されており、広報にも役立つと思われます。社会奉仕事業の継続事業として開催してはと次年度会長と話をしております。

○第9回理事会報告

1. 協議事項

1) 会費の件

現在、相生クラブの会計が財源不足に陥っています。2015年度以降本会計でコロナ禍の年度を除き会費収入より支出が多く実質赤字状況になっており、(コロナ禍年度を除き)最近はそれが顕著になっています。それを補っていたのは本会計及びニコニコからの繰越金です。しかし、本年度は繰越金をほぼ繰入れて予算組をしてお

り、次年度に回せる繰越金はあまり期待できず、予算組には困難と思われます。この原因は会員数の大幅な減少、物価高もあり一人当たりにかかる経費が割高になっています。一人当たりの不足額は2014年度 約1万9千円/2018年度 約2万9千円/2022年度 約3万5千円です。2回の理事会を開催し理事各位の理解を得て、本日理事会としての結論が出ました。

【現行】 年会費 19万円/諸会費 1万円

【改訂】 年会費 23万円/諸会費 1万円

ロータリークラブは会員の会費で成り立っています。皆様の同意を得た上で相生クラブ細則の改正をする必要もあり、後日臨時総会を開催します。

2. 報告事項

1) ひとり親家庭等中学校卒業生祝品贈呈の件

(青少年奉仕)

対象者：中学校卒業生卒業対象生徒数 22名

記念品：シャープペンシル

@880×22名=19,360円

2) 相生ペーロン祭第56回西播地区小・中学生競書展後援の件

(青少年奉仕)

賞状及びトロフィー授与 20,000円

3) 交通安全機器贈呈式の件

(社会奉仕)

4月20日(水) 相生警察署 交通課長 武田将作様
DVD「ドライバーは交通強者！その自覚が命を守る」

69,300円

◆幹事報告 (平田幹事)

○回覧…姫路RC週報

RI日本事務局 財団室 NEWS

○ロータリー日本100年史正誤表

◆委員会報告

○社会奉仕委員会 (下田委員長)

第一回 相生ロータリークラブカップ ボッチャ大会が3/2(土)に開催。当日は31チームが参加、選手・関係者合せて約200名となり盛り上がりました。応援に来ていただいた神谷副会長、阿賀会員、岡田会員、松浦会員ありがとうございました。

○会員研修・職業分類委員会 (岡田委員長)

ロータリーの友3月号のご紹介

■ヨコ書き

・P16次年度ステファニー・アーチック会長エレクトの考えるロータリーについて

・P7「トイレ、その先へ」各国のトイレ環境について

是非ご一読下さい。

○SAA (半田SAA)

飢餓救済・ポリオ根絶BOXに10,000円のご協力をいただきました。有難うございます。

◆SAA (半田SAA)

ニコニコ箱

江見会員…先日の地区大会には多数参加いただき、ありがとうございました。

平田会員…地区大会では松浦会員、木下会員にはとてもお世話になりました。帰りは鳴瀬会員とゆっくりと話が出来て、良い時間を過ごせました。ありがとうございました。先日、息子が高校を卒業しました。友達と遊びに行きたいとの事で車を貸しました。帰ってくると、私の車のホイールはゴリゴリに傷ついてました。また、お金がかかりそうです。(泣)(笑)

神谷会員…日曜日の地区大会に参加されたメンバーの皆様、ご苦労様でした

水本会員…地区大会でロータリー入会45年のお祝いをいただきました。

栗尾会員…地区大会では大西賢一会員にお世話になりありがとうございました。

相生警察署から感謝状をいただきました。結婚の自祝。

大川会員…地区大会で約10年振りに旧知の友に会うことができ、大変嬉しい思いをいたしました。

淮田会員…本日卓話当番です。半田会員にお願いしています。よろしく。

阿賀会員…江見会長に先日の地区大会に行くのに同乗させていただき、ありがとうございました。

宗行会員…地区大会では、平田幹事様はじめ皆様にお世話になりました。

富田会員…地区大会では大西賢一会員に車を出していただき感謝です。

鳴瀬会員…地区大会に参加された方、本当にお疲れ様でした。改めて、今井会員の 50 年 100%出席に敬意を表します。凄いですネ！！
岡田会員…地区大会では半田ガバナー補佐お疲れ様でした。江見会長にはお世話になりました。

松浦会員…結婚記念日の自祝。

半田会員…本日、卓話をさせていただきます。よろしく願いいたします。地区大会では皆さんにお世話になりました。ありがとうございました。

◆プログラム (大川例会運営委員長)

「見直されるアファーマティブ・アクション」

半田 齊 会員

担当 准田会員

<米ハーバード大学長辞任>

米国ハーバード大学で初の黒人女性として学長の座についたクローディン・ゲイ氏が2024年1月初旬、辞任に追い込まれた。大学における反イスラエルデモが焦点の下院公聴会で、反ユダヤ的スローガンが大学のポリシーに違反しているかどうかと訊かれた際、明確な回答ができなかったことがきっかけであったが、学長就任前から囁かれていた盗作疑惑が、彼女の12本の学術論文の半数で50か所以上明らかとなった。その他、大学の理事会があらかじめ黒人女性を学長に任命することを決定し、他の人種や男性候補者を除外していたことやかねて囁かれていた盗作疑惑を調査していなかったことが明らかとなった結果であった。

<Affirmative Action 肯定的措置>

Affirmative Action は積極的差別是正措置とも訳され、1961年ジョン・F・ケネディの大統領令で初めて使われた語で、性別や人種などで差別を受けている人々に対する格差是正のための取り組みを言う。「人種、信条、肌の色、または出身国を理由に従業員または雇用申請者を差別してはならない」とされ、進学や就職、昇進において、特別採用枠の設置や試験点数の割り増しなどの優遇措置をとることを指し、当初は政府と提携している事業のみに適用された。1964年には公民権法によって連邦政府提携の有無にかかわらず15名以上の従業員をかかえる雇用主による雇用差別が禁止され、1965年リンンドン・ジョンソン大統領の時以来、

「人種、肌の色、宗教、性別、出身国に関係なく…」黒人・女性が公的機関や会社の人事・採用、大学入試などで優遇されてきた経緯がある。黒人以外の人種や男性に不利に働く「逆差別」となる恐れを指摘するのはタブーとなった。

アファーマティブ・アクションは、現在は「Diversity」多様性、「Inclusion」包括性を意味する「D&I」、あるいは「Equity」公平性を加え「DEI」と呼ばれ、「Diversity」多様性と「Inclusion」包括性が確実に実現されると「Equity」公平性=情報や機会へのアクセスが公平に保証されるとしている。米国の主要機関にすみずみまで浸透し、あらゆる場面で有色人種や女性への定員要件を課している。

2021年「カリフォルニア州にある上場企業では、5人以下の取締役がいる場合、そのうち2人は女性の取締役、そして6人以上の取締役がいる場合は、3人以上が女性でなければならない」という法律が施行された。女性であることで今まで何らかの社会的不平等や不利益を被っていたことに対して、「女性にあえて下駄を履かせるための施策」を、「Equity」の面から法制化したものであり、この法律に反した企業には10万ドルのペナルティが科せられる。

黒人は米国人口の13%を占めるので、政府・大学・企業などのあらゆる役職の最低13%に黒人が配置されないとしたら、それは必ず差別と抑圧のせいである。「最低13%」を実現するために黒人への評価基準を緩めるという極端な優遇措置がとられ、アイビーリーグの大学入試では、入学に必要な最低レベルであるSAT(大学入学テスト)のスコア1400点以上を得ている黒人は2%未満だが、今年のハーバード大学の新生は15%が黒人となっている。

<行き過ぎた Affirmative Action>

公平性を実現するには差別や抑圧の歴史も考慮に入れるべきとされ始め、現在生きている黒人や女性も過去から続く差別の犠牲者であり、「人種による学力の差は、必ず抑圧や差別の結果でなければならない」とし、特別な補償を受けるに値するとする潮流が主流となった。ハーバード大学のカリキュラムには、米国の歴史や西洋文明そのものを、「抑圧者である白人男性とその犠牲者である有色人種や女性の間継続的な闘争」として描く講座が何百もある。南北戦争で南部連合を率いたリー将軍やジャクソン将軍など過去に称えられた

白人男性の偉人に対し「人種差別的・ジェンダー差別的な面から再検討」され、銅像を撤去したり、その名を冠した土地や建物の名前を変更する取り組みもなされ始めた。DEI は建国の歴史や理念の否定運動と深く結びついたのである。

<見直される Affirmative Action>

多くの米国人は Affirmative Action について、優秀なマイノリティを一時的にある程度優遇するという斬新的な措置だということで、この制度を受け入れてきた。差別を受ける黒人や女性に手を差し伸べることを否定するものではないが、しかしながら、その Affirmative Action がいつのまにか差別是正の域をこえ、個人の資質や能力という客観的な基準より、人種やジェンダーばかりを優遇する政策に変質してしまっていたことに気づきはじめた。「複雑な問題を差別する者と差別される者という単純な二元論のみで解決することはできない」 Affirmative Action はその実態が法の下での公平と平等という米国の基本的な価値観と矛盾していることに気づいた。アファーマティブ・アクションは Reverse Discrimination (逆差別) と常に共存しているのである。多くの米国人は、Affirmative Action が国家の安全保障と競争力を脅かす危機を作り出していると考えられるようになってきた。

<黒人票に依存するバイデン政権>

バイデン政権は、副大統領、国防長官、最高裁判事など重要な役職で、黒人であることを必要十分条件として人事をおこなった。人種そのものを基準に候補者を任命することは当然その能力に疑念を招く結果となる。政府高官、軍司令官、医師やパイロットなどの高度専門職や人命にかかわる職務に能力や資格以外で恣意的な条件をつけて任命することは、国全体の能力を低下させることとなり、マイノリティのみを優遇登用することは青い目を持つ人間のみを優先的に登用するのと同じくらい意味のない事である。米国は今、ようやくこの単純な真理に気づこうとしている。

<DEIB>

近年、ここに“Belonging” (帰属意識) が加わるようになり、「DEIB」「DIB (Diversity, Inclusion, Belonging) という表記が見られるようになった。「多様性というのはパーティに招待さ

れること、受容 (包括性) というのはパーティと一緒に踊ってと誘われること」。帰属意識というのは「そこで流れる曲をすべて知っていること」で、踊りださずにはいられないと感ずることであるといわれる。受容が包み込む、取り込むという行動であるのに対して、帰属意識は受容されることによって生まれる「一員である、仲間である」という感情をさす。

“Belonging” (帰属意識) が醸成されるようなロータリーの例会でありたい。

※本卓話はスティーブン・ギブズ氏の寄稿 (産経新聞 24.2.4) を元に作成しました。

◆点 鐘(江見会長)



第1回

相生ロータリークラブカップ ボッチャ大会

社会奉仕委員会 下田信治

日時；令和6年3月2日（土） 9時～

場所；相生市立市民体育館

●ボッチャとは

ジャックボール（目標球）と呼ばれる白いボールに、赤・青のそれぞれ6球ずつのボールをいかに近づけるかを競うスポーツでパラリンピックの競技です。

カーリングのように、相手のボールを弾いたりして、自分が優位に立てるように位置取りをしています。的も弾いて移動させる事が出来るため、カーリングとは一味違う戦略・魅力があるスポーツです。

●競技の様子

当日は、31 チームが参加、選手・関係者合わせて約 200 名となり また、相生高校の生徒にも応援いただき子供から高齢者まで競技を楽しんでいました。今後、誰でも気軽にできるスポーツとして普及していくのでしょうか。

